

大津北商工会報 号外版

平成25年6月発行

編集・発行：大津北商工会

初夏の候、会員の皆様方にはますますご清祥のこととお慶び申し上げます

さて、去る5月22日（水）に琵琶湖グランドホテルにおいて、平成25年度大津北商工会通常総代会を開催させていただきましたところ、全議案につきましてご承認いただき、この紙面をお借りいたしまして改めて御礼申し上げる次第でございます。

さて、平成24年度上半期には、東日本大震災からの復興需要等により回復に向けた動きがみられましたが、その後世界経済の減速等を背景として輸出や生産が減少するなど景気は弱い動きとなり、底割れが懸念される状況となりました。

しかしながら、昨年末の政権交代以後の政策効果や世界経済の持ち直しの期待感から底入れの動きがみられる状況となりました。

このような中、当商工会も合併2年目となり、合併協定を基本としながら新たな取り組みや事業の見直しにも取り組んでまいりました。

まず、商工会の基幹事業である経営改善指導事業では、「行きます 聞きます 提案します」のうち「聞きます 提案します」をテーマとして巡回訪問を実施し、訪問事業所数としては昨年度を上回る823事業所（会員事業所の約87%）で、このうち改善策等について提案した事業所は19事業所という結果でありました。

また、6月にはエネルギー問題について調査研究するため、福井県の高浜原子力発電所への視察研修を行ったほか、平成24年度末で中小企業円滑化法が失効するため、管内全金融機関を訪問し、失効後の適正な対応について依頼するなど、経済情勢に応じた活動も展開してまいりました。

更に、会員事業所のご協力をいただいた中、大津北商工会危機管理マニュアルや商工会合併後の重要課題の一つでありました「大津市北部地域活性化計画」を策定することができました。

この他、「一店一品、一店一技」をテーマとした「第5回大津北商工会フェア」や「ふれあい志賀夏まつり 2012」等の開催を始め、関係団体が実施された事業への協力による地域振興事業の展開と青年部や女性部が主体となって実施した「カップリングパーティー」や特産品開発、さらには、行政との連携として、大津市との懇談会の開催や、市内経済三団体による「（仮称）大津市中小企業振興条例」の制定に向けての要望活動も行ってまいりました。

しかしながら、まだまだ取り組まなければならない課題も残されていることもあり、また本年4月から滋賀県中小企業の活性化の推進に関する条例が施行されたことから、平成25年度は、会員事業所の繁栄と経営基盤の安定を目指して、当商工会の取り組み体制を更に強化するとともに、大津市北部地域活性化計画に基づく「農・商工連携」を加えた事業展開を図ってまいりますので、会員の皆様方のご協力とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

大津北商工会 会長 細川 源太郎

【平成25年度重点事業】

1. 経営改善普及事業の実践強化
2. 会員にメリットのある商工会活動の実施
 - (1) 会員の販路拡大等
 - (2) 地域振興事業を通じた会員事業所のPR
 - (3) ホームページ、会報等による各種情報発信
 - (4) 事務局職員の指導能力向上
3. 組織率と自己財源比率の向上
4. 地域活性化の推進
 - (1) 地域振興事業の推進
 - (2) 地域特産品の開発
 - (3) 地域貢献事業の実施
 - (4) 大津市と締結した「災害時における生活物資の調達等に関する協定」の具体化
5. 行政、他団体との連携
 - (1) 行政懇談会等の開催と行政への提言、要望
 - (2) 市内経済団体との連携
 - (3) JAレーク大津との連携

《総代会にて永年勤続優良従業員表彰を表彰された方々》

滋賀県商工会連合会長賞

(株)空兵衛造船所	大藤 満	様
三興機械(株)	澤井 幸宏	様

大津北商工会会長賞

エマ産業(株)	高山 良子	様
エマ産業(株)	中村 けい子	様
エマ産業(株)	三浦 純子	様
(株)マルゴ	後藤 直基	様
(株)空兵衛造船所	田仲 照宏	様
東洋紡(株)総合研究所	寺腰 昭	様

《役員選任について》

青年部長の改選に伴う役員選任

旧理事	前青年部長	堀井 律志
新理事	新青年部長	北村 茂敏

(任期 平成25年5月23日から2年間)

《事務局職員の異動》

高倉 洋平	正職員として新規採用	(大津北商工会本所勤務)
白崎 佳代	臨時職員として新規採用	(大津北商工会志賀支所勤務)

川越 聡 (高島市商工会へ異動)